

令和元年度 総合政策部運営方針

総合政策部長 吉田 利通

基本方針（政策目標）

将来に希望が持てる元気な泉大津をつくるため、『まちの可能性を最大限に引き出し、持続可能な質の高い行政サービスを実現する』志の下、諸課題の解決や人材の育成につながる以下の主要事業に取り組んでまいります。

また、近年増加傾向にある自然災害に備え、その対策に継続して取り組みます。

- ①国際化・グローバル化の進展に伴い、国際的な視野を持ち、自分で考え、行動を起こすことが出来る人材が求められる中、市内在住の中高校生等を対象に、語学力を身に付けながら、グローバル人材として必要とされる思考力、問題解決力、主体性やコミュニケーション力などを培う研修を行います。
- ②「地域や社会における課題を解決するアイデアがあっても、それを実現するための資金がない」といった公益活動団体の声を受けて、その資金調達を可能とする枠組みをふるさと納税制度の理念に沿った形で創設し、地域住民が自ら考え、自ら課題を解決することができる環境づくりに努めます。
- ③諸外国に比べて低いキャッシュレス決済比率の向上に加えて、消費税率引き上げに伴う需要平準化対策としてのキャッシュレス決済利用時のポイント還元・割引を支援する方針が国から示される中、市内小売事業者のキャッシュレス対応端末の導入費用の一部を助成し、市域内でのキャッシュレス決済の促進を図ります。